

#### 14. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成17年度末	平成18年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	4,688,299	5,519,010
純資産の部合計	566,424	538,535
価格変動準備金	195,653	202,300
危険準備金	741,494	909,530
一般貸倒引当金	3,247	1,816
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	2,584,860	2,981,647
土地含み損益×85% (マイナスの場合100%)	38,423	370,302
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
控除項目	—	—
その他	458,196	414,877
リスクの合計額 $\sqrt{R_1^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	794,689	814,635
保険リスク相当額 $R_1$	199,435	196,046
予定利率リスク相当額 $R_2$	122,064	120,965
資産運用リスク相当額 $R_3$	621,570	643,836
経営管理リスク相当額 $R_4$	18,981	19,336
最低保証リスク相当額 $R_7$	5,998	5,955
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,179.9%	1,354.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 保険業法施行規則の改正により、平成18年度末からソルベンシー・マージン総額の算出基準が一部変更されています(平成17年度末については、従来の基準による金額を記載しています)。また、平成17年度末の「純資産の部合計」には、「資本の部合計」の金額を表示しています。
3. 「純資産の部合計」には社外流出予定額および評価・換算差額等合計を除いた金額を記載しています(平成17年度末については、社外流出予定額およびその他有価証券の評価差額金を除いた金額を記載しています)。
4. 「土地含み損益」には再評価前の帳簿価額(取得価額)からの時価変動による含み損益を記載しています(平成17年度末については、再評価後の時価変動による含み損益を記載しています)。
5. 「控除項目」は、平成8年大蔵省告示第50号第1条の2に規定する他の保険会社または保険業法第106条第1項第3号から第5号までに掲げる子会社等の資本調達手段について、意図的な保有相当額があればこれを記載しますが、当社では該当項目はありません。
6. 「最低保証リスク相当額」は、平成8年大蔵省告示第50号第2条第3項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。